

2019年4月

女子ラグビーチームとのネーミングライツ契約を締結

～東京山九フェニックスに名称変更～

山九株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村公大）は、4月1日に一般社団法人 Tokyo Athletic United（東京都渋谷区）が運営する社会人女子ラグビーチーム「東京フェニックス RC」と2019年シーズンからのネーミングライツ契約を締結いたしました。

新チーム名は「東京山九フェニックス」。アスリートの方々が生活の不安なくスポーツを続け、競技活動に専念できるよう支援を行うことを目的に契約いたしました。契約期間は3年間で、契約内容にはチーム命名権の他、エンブレムの作成、ユニフォームへのロゴ掲出、各種イベントへの選手の活用などが含まれます。

当社はアスリート支援の観点から2015年、2017年にはフェンシングで活躍する大石栞菜、大石利樹の2名を採用しております。これからも山九グループは様々な形でのアスリート支援を続けてまいります。

新メインユニフォーム



東京山九フェニックスについて
2002年に発足した社会人女子ラグビーチームが前身。2013年に社団法人 Tokyo Athletic United が運営母体になるとともにオーナー兼監督として元日本代表の四宮洋平氏が就任し、「東京フェニックス RC」に名称変更。昨年の太陽生命シリーズは総合7位。現在は日本代表選手が6名在籍。

ショーツ



新メインロゴ